

平成21年度（10－3月期）

# 事業報告書



公益財団法人 足立区生涯学習振興公社

## 目 次

公社経営方針	1
定款事業別体系図	2
事業区分別事業報告	4
公社概要	11
組織図	11

## 平成21年度公社経営方針

平成21年度は、公社にとって事業内容を大きく変える年である。これまでの指定管理者受託施設を中心とした生涯学習機会の提供事業を民間企業に引継ぐこととなった。一方、足立区の推進する「あだち放課後子ども教室」事業の支援業務を受託して、その舞台となる小学校を中心に自主事業として体験講座を実施するとともに、地域活動の支援へと主軸事業を移すこととした。すなわち、区の生涯学習推進体制の中での公社の役割を見直し、「施設活用型」の事業展開から「地域ネットワーク型」事業推進の担い手へと役割を移行することとなり、新たな事業分野の開拓へとその一歩を踏み出すこととした。

また、公益法人制度改革への対応も課題となっている。

そこで平成21年度の公社経営方針は、新たな役割を踏まえて、地域での文化・スポーツ・学習活動を結び合わせて相乗効果を生み出す「地域ネットワーク」形成を重視し、公社のもつ経営資源を最大限に活用することにより生き生きとした地域社会を築くことをめざすものとし、以下のように定める。

### ①あだち放課後子ども教室の開設及び運営支援に積極的に取り組む

区と連携し、区立小学校を拠点としたあだち放課後子ども教室の開設と運営支援を公社の新たな主要事業として位置づけ、財源・人材・情報活動等の経営資源を集中的に投入する。

平成21年度開設予定校は26校、平成22年度開設予定校は20校で、それまでに全小学校への導入を目指し支援していく。

### ②区民に文化・学習・スポーツの豊かな体験機会を提供する

公社の自主財源を投入し、あだち放課後子ども教室体験プログラムなど生涯学習の学習機会を提供していく。また、地域の団体、グループ等の事業をコーディネートすることを通じ、地域活動の支援と連携、人材育成等に寄与する。

### ③新公益法人の認定を受け、新体制で法人を堅実に経営する

平成20年12月に新公益法人制度に関する法律が施行された。当公社は平成21年度中に新公益法人の認定を受けるための手続きを、全組織を挙げて取り組む。

その際、事業体系、事業目的、組織、財源配分等を精査し、将来の公社の経営基盤の強化を図る。

# 平成21年度 定款事業別体系図



定款第4条第2項事業	事業大区分	事業小区分
6 足立区施設における 自動販売機設置事業 (第3号事業)【収益事業】	(1) 自動販売機	① 自動販売機設置業務
7 放送大学学園東京足立 学習センターの運営等 に関する受託事業 (第1号事業)【その他事業1】	(1) 放送大学学園東京足立 学習センターの運営等 に関する受託事業	① 放送大学学園東京足立 学習センターの事務局事務
8 足立区から受託する 生涯学習施設の管理に 関する事業 (第2号事業)【その他事業2】	(1) 生涯学習施設の管理に 関する事業	① 生涯学習施設の緊急小破修繕
9 その他前号に定める事業 に関連する事業 (第4号事業)【法人会計】	(1) 公益財団法人の経営 管理、組織・人事管理、 財務運営	① 経営管理、組織・人事管理、 財務運営

# 事業区分別事業報告

## 1 生涯学習の機会提供に関する事業（定款第4条第1項第1号事業）【公益目的事業】

				(10-3月期) 予算額
				3,946 千円
(1) 体験プログラムの提供				(10-3月期) 決算額
21年度（10-3月期）実施内容				1,036 千円
実施概要	<p>今年度は上半期6月より9校で実施し、下半期は17校で実施した。          &lt;読み語りキャラバン隊&gt;読み語りキャラバン隊による大型紙芝居の読み語りや言葉遊び、狂言などのスペシャルお話を実施。          &lt;ぱれっとコンサート&gt;プロの演奏家によるミニコンサート。          &lt;落語おもしろ塾&gt;参加型プログラムを導入し、伝統芸能に触れる機会を設けた。          &lt;レク&amp;遊び体験&gt;東京未来大学講師による放課後子ども教室の遊具を使った遊び体験。          &lt;コーディネーショントレーニング&gt;放課後子ども教室参加者むけのコーディネーショントレーニング体験。調査研究事業は、コーディネーショントレーニング未実施校を選出し（本木小学校1～3年生および上沼田小学校1年生）半年間にわたり有資格者による指導を行い、実施前と実施後の体力を比較研究した。</p>			
	実施内容	延参加者数	実施回数	実施場所
	放課後子ども教室			
	読み語りキャラバン【10/14, 10/28, 11/11, 12/15】	219 人	4 回	舎一小・興本小・鹿一小・弘道小
	ぱれっとコンサート【11/24, 12/2】	160 人	2 回	西一小・千寿小
	落語おもしろ塾【10/5, 11/11, 11/16, 1/20】	234 人	4 回	中島根小・六木小・上沼田小・東伊興小
	コーディネーショントレーニング【10/7, 11/18, 12/1】	160 人	3 回	梅二小・本木東小・千寿双葉小
	レク&遊び体験【10/28, 11/18, 2/3, 2/17】	226 人	4 回	千寿常東小・花保小・皿沼小・栗北小
	コーディネーショントレーニング【10/8, 10/22, 10/29, 11/5, 11/12, 11/26, 12/6, 12/10, 12/24, 1/14, 1/21, 1/28, 2/4, 2/18, 2/25, 3/4】	1,544 人	16 回	本木小
	体力測定(20m走・立幅跳び・垂直跳び・プロアジリティ・反復横跳び)【3/11, 3/18】	193 人	2 回	本木小
	体力測定(20m走・立幅跳び・垂直跳び・プロアジリティ・反復横跳び)【12/24, 3/18】	54 人	2 回	上沼田小
	コーディネーショントレーニング【1/14, 1/21, 1/28, 2/4, 2/18, 2/25, 3/4, 3/11】	216 人	8 回	上沼田小
	小計	3,006 人	45 回	

				(10-3月期) 予算額
				24,201 千円
(2) 文化イベント				(10-3月期) 決算額
21年度（10-3月期）実施内容				19,883 千円
実施概要	<p>クラシック、古典芸能、演劇等広範なジャンルから、優れた舞台芸術作品の鑑賞機会を提供し、芸術と地域の出会いを創出した。落語公演、和太鼓公演、こども劇が完売し、区民の幅広いジャンルに渡るウオンプに比べるとともに、芸術性と収益性の両立も併せて実現した。</p>			
	実施内容	延参加者数	実施回数	実施場所
	コンサート (情熱のフラメンコ【10/2】、鼓童【10/9】、フォークジャンボリー2009【10/12】、フレッシュ名曲コンサート【11/29】、千住真理子ヴァイオリンコンサート【12/6】、プリランテ冬のコンサート【12/11】、デュークエイセス【12/18】、韓民族芸術団クンドゥル【3/6】、荘村清志ギターリサイタル【3/12】)	6,453 人	9 回	西新井文化ホール
	演劇(ザ・ニュースペーパー【10/6】)	896 人	1 回	西新井文化ホール
	こども劇(ヘンゼルとグレーテル【11/23】)	1,714 人	1 回	西新井文化ホール
	寄席(柳家小三治【11/13】、新春寄席正蔵・たい平【1/11】)	1,631 人	2 回	西新井文化ホール
	小計	10,694 人	13 回	

		(10-3月期) 予算額	
		3,109 千円	
(3) 生涯学習啓発		(10-3月期) 決算額	
21年度 (10-3月期) 実施内容		2,459 千円	
実施概要	<p>48回を数えたエントランスコンサートは、平日午後の開催にも関わらず毎回200人前後の来場者があり、地域の文化芸術事業として確実に定着した。同時に行っているバックステージツアーでは、参加者から好評であり、ホール未体験層への啓発事業として効果を挙げている。アウトリーチコンサートはプロの演奏家(白石光隆氏)を起用し、小学校二校で実施した。両校より非常に高い評価を得た。光の祭典開催時に生物園で行ったサテライトコンサートは、多くの来場者があり、好評を得ると同時に区内イベントとのコラボレーションで相乗効果が得られた。スチューデントプロデュースコンサートは、今回も東京藝大との連携、地域創造からの助成金や地域の企業主にも協力をいただくなど、外部からの関心及び評価が高い。今回は地域での調査活動により作られたオリジナルソング「このまち」を作成した。教育委員会からの依頼を受け、アウトリーチコンサート1回分の予算を充当し、郷土博物館リニューアール周年記念イベントを企画実施した。</p>		
	実 施 内 容	延参加者数	実施回数
	エントランスコンサート	450 人	3 回
	バックステージツアー	79 人	3 回
	アウトリーチコンサート	366 人	3 回
	サテライトコンサート	1,421 人	1 回
	スチューデントプロデュースコンサート	322 人	1 回
	スチューデントプロデュースコンサートミーティング	137 人	27 回
	小計	2,775 人	38 回

		(10-3月期) 予算額	
		6,562 千円	
(4) 学習情報提供		(10-3月期) 決算額	
21年度 (10-3月期) 実施内容		3,975 千円	
実施概要	<p>公社の概要や事業案内などの情報を発信し、公社を広くPRするために、公社ホームページの更新を実施(月1回)した。また、公社ホームページの重点事業にあわせたメニューの変更、見やすい画面展開やデザインなどのリニューアルを実施した。公社ニュース「ときめき」特集号では10月号に『放課後子ども教室』1月号に『学びのすすめ』4月号に『ときめきマップ及び種をまく人々』の特集を行い、公社事業や生涯学習活動の様子を広くPRした。</p>		
	実 施 内 容	実施時期	実施回数
	公社ニュース「ときめき」特集号の編集・発行(公社事業特集・施設案内特集)	10,1,4月号	3 回
	公社ホームページ・各施設ホームページによる情報提供	毎月1回	6 回
	公社ホームページのリニューアル	11月	
			区内全戸配布他(300,000部)

		(10-3月期) 予算額	
		4,854 千円	
2 生涯学習の人材育成に関する事業(定款第4条第1項第2号事業)【公益目的事業】		(10-3月期) 決算額	
(1) 地域学習活動人材育成		796 千円	
①あだち放課後子ども教室スタッフ等地域人材育成			
21年度 (10-3月期) 実施内容			
実施概要	<p>&lt;スキルアップ研修&gt;「放課後子ども教室事業」を円滑に運営するために、スタッフに遊びやレクリエーションの方法など、より専門的な知識や技術をスキルアップさせる研修の場を提供した。          &lt;コーディネーショントレーニング講習会&gt;コーディネーショントレーニングの中心的役割を担う人材の育成・資質向上を図るため、区内の教職員・スポーツ指導員・体育指導委員および希望者に対し、コーディネーショントレーニングの基本的な知識を学ぶ講習会を実施した。          &lt;研修ハンドブックの作成&gt;放課後子ども教室の運営に必要な危機管理、安全対策等の知識についてまとめた。</p>		
	実 施 内 容	延参加者数	実施回数
	スキルアップ研修(ブロック別)「遊びのヒント」 【2/13午前・午後,2/27午前・午後】	141 人	4 回
	コーディネーショントレーニング講習会【2/20】	64 人	1 回
	研修ハンドブックの作成		3,000部
	小計	205 人	5 回
			竹の塚小・上沼田小・千寿本町小・弥生小

②ホールサポーターズクラブ育成			
21年度（10-3月期）実施内容			
実施概要	地域での文化事業宣伝活動(チラシ配布・ポスター掲出)のほか、公演当日の従事協力、事前の準備作業(チラシ折込)に積極的に協力をいただいた。また、サポーター相互のコミュニケーションも良好で、会議では足立区の文化芸術について高い見識の意見が多かった。		
実施内容	延参加者数	実施回数	実施場所
公演運営協力	88 人	22 回	西新井文化ホール
準備作業協力(チラシ折込)	35 人	7 回	西新井文化ホール
ホールサポーター会議	9 人	1 回	西新井文化ホール
小計	132 人	30 回	

		(10-3月期) 予算額
<b>3 生涯学習の活動支援に関する事業（定款第4条第1項第3号事業）【公益目的事業】</b>		1,702 千円
(1) 地域学習・団体活動支援		(10-3月期) 決算額
		101 千円
①地域学習支援		
21年度（10-3月期）実施内容		
実施概要	①A C O T（足立コーディネーショントレーニング研究会）との連携による指導者のスキルアップ研修会を実施。	
実施内容	延参加者数	実施回数
スキルアップ研修会 【10/3, 10/17, 10/22, 11/7, 11/21, 11/26, 12/5, 12/17, 12/19, 1/16, 1/28, 2/6, 2/20, 2/25, 3/6】	168 人	15 回
小計	168 人	15 回

②文化団体等支援			
21年度（10-3月期）実施内容			
実施概要	各演奏会を共催し、運営面及び事業実施面での支援を行うとともに、エントランスコンサートやイベントコーディネーターなどの事業に各団体の人材を活用している。地域の演奏家が活動の可能性を広げることにより地域の文化向上が図られていく。ヤングアメリカンズアウトリーチは、小学生から高校生の若い世代に異文化との濃密な交流体験を提供し、参加者からは再演を望む声が高かった。区民との協働事業である歓喜の演は、年間を通じた活動場所の確保と事務局としての支援を行った。事業の効果、評価は高く、文化活動を行う多くの区民の自己実現の場となっている。		
実施内容	延参加者数	実施回数	実施場所
足立区音楽祭ふれあいコンサート【10/14】	781 人	1 回	西新井文化ホール
歓喜の演Vol.9合唱ヘンデル「メサイア」【12/5】	652 人	1 回	西新井文化ホール
足立区民合唱団定期演奏会【1/24】	860 人	1 回	西新井文化ホール
足立吹奏楽団定期演奏会【1/31】	898 人	1 回	西新井文化ホール
ヤングアメリカンズアウトリーチ【2/5~7】	1,444 人	3 回	西新井文化ホール
歓喜の演Vol.9狂言遊びをせんとやPartIV【2/11】	622 人	1 回	西新井文化ホール
足立シティオーケストラ定期演奏会【3/7】	902 人	1 回	西新井文化ホール
小計	6,159 人	9 回	



<b>4 放送大学学園東京足立学習センターの施設開放に関する事業</b>		(10-3月期) 予算額	
<b>(定款第4条第1項第4号事業) 【公益目的事業】</b>		286 千円	
<b>(1) 放送大学学園東京足立学習センターの施設開放に関する事業</b>		(10-3月期) 決算額	
21年度 (10-3月期) 実施内容		255 千円	
実施概要	図書室・視聴学習室の管理を行い学生に限らず広く区民に開放し、身近で使いやすい学習施設を提供し区民の学習機会の拡大を図った。また、放送大学視聴学習室を利用する区民のために、科学・文化等の一般教養に関する視聴覚資料の選定、購入を行い提供した。		
	実施内容	実施時期	実施回数
	図書室、視聴学習室の設備の維持管理	10~3月	年間随時
	視聴覚資料の購入	3月	
			実施場所
			東京足立学習センター

<b>5 足立区から受託する生涯学習に関する事業</b>		(10-3月期) 予算額	
<b>(定款第4条第1項第5号事業) 【公益目的事業】</b>		181,740 千円	
<b>(1) あだち放課後子ども教室支援</b>		(10-3月期) 決算額	
21年度 (10-3月期) 実施内容		64,267 千円	
実施概要	<p>&lt;新規開設・運営支援&gt;新規開設24校に対し、事業説明や合意形成、学校との調整や物品の手配など、開設に関わる準備を行った。また開設後は、既設の43校とともに、謝金の支払い事務や会議資料の作成、現場への巡回など、円滑に運営するための支援を行っている。</p> <p>&lt;安全管理講習会&gt;フォロー研修の位置づけとしてAEDの基礎知識やケガの対応など、応急処置に特化した講習会を実施。同内容で開設前の必修講習会としても実施している。</p> <p>&lt;運営委員会&gt;各校の実行委員長やスタッフリーダー、関係団体の代表者などを集め、今年度の取り組み参加状況を報告し、後半は分科会を行い、各校の状況報告や運営上の課題に対する意見交換など、グループ討議を行った。最後は各校が小学校ブロックごとに集まり、ミニブロック会議を実施した。</p>		
	実施内容	延参加者数	実施回数
	新規開設校【随時】	-	29 校
	開設前安全管理講習会 (応急処置) 【10/7, 10/14, 10/15, 10/20, 10/22, 10/27, 11/9, 11/17, 11/24, 11/25, 12/10, 1/13, 1/14, 1/20, 1/26, 1/27, 2/9, 2/10, 2/23, 2/24, 3/18】	287 人	21 校
	安全管理フォロー研修 (応急処置) 【10/7, 10/19, 10/21, 2/3, 2/20, 3/24】	106 人	6 校
	運営委員会【2/15】	123 人	1 回
	小計	516 人	
			実施場所
			区内各小学校
			区内各小学校
			区内各小学校
			生涯学習センター

		(10-3月期) 予算額	
		34,079 千円	
<b>(2) 学習情報紙発行</b>		(10-3月期) 決算額	
21年度 (10-3月期) 実施内容		28,590 千円	
実施概要	区の生涯学習情報として、公社情報 (文化事業)・指定管理者事業 (趣味教養・スポーツ講座など)・まなび伝言板 (有料広告) を毎月、1日号として、区内全域に各戸配布を行った。		
	実施内容	実施時期	実施回数
	公社ニュース「ときめき」編集・発行	毎月1回	6 回
			実施場所
			区内全戸配布他 (約300,000部/回)

				(10-3月期) 予算額
				59,297 千円
(3) 総合受付管理				(10-3月期) 決算額
21年度 (10-3月期) 実施内容				55,154 千円
実施概要	区から受託している予約システムのインフラ、PC等の機器の管理及び学習室・体育館等の施設予約及び講座受付等の各システムの運用サポートを実施した。			
実施内容		実施時期	実施回数	実施場所
屋内受付システム 機器の管理 (消耗品含む) アプリケーション運用サポート 屋外受付システム チケット販売管理・運用		通年		

				(10-3月期) 予算額
				4,229 千円
(4) 生涯学習情報提供				(10-3月期) 決算額
21年度 (10-3月期) 実施内容				4,075 千円
実施概要	区から受託している生涯学習情報提供システム「まなポー☆」の更新を月2回実施している。また、10月には「ときめき特集号」と同時期に放課後子ども教室の特集を公開し、活動内容を周知した。さらに、3月には文化事業課の事業で約10ヶ月をかけて作り上げてきた学生がプロデュースするコンサートを特集し、活動の様子を広く情報提供した。			
実施内容		実施時期	実施回数	実施場所
生涯学習情報提供システム「まなポー☆」企画更新		毎月2回	12回	

				(10-3月期) 予算額
				2,983 千円
(5) ジュニア吹奏楽団支援				(10-3月期) 決算額
21年度 (10-3月期) 実施内容				2,921 千円
実施概要	楽団及び楽団友の会運営支援、演奏活動支援、自主運営の促進。 指導者謝礼補助、楽器等備品購入、楽譜等消耗品購入、通信運搬費補助 下記のとおり派遣演奏を数多く行い、地域の文化振興に寄与した。 結団20周年を記念し、委嘱作品をつくり、コンサートではプロ (ズーラシアンブラス) や、ワークショップを経た低学年で結成した「ブラスキッズ」との共演も行った。			
実施内容		延参加者数	実施回数	実施場所
楽団及び楽団友の会運営支援、演奏活動支援、自主運営の促進。 【随時】 指導者謝礼補助、楽器等備品購入、 楽譜等消耗品購入、通信運搬費補助		2,392 人	46 回	島根小 (練習)
派遣演奏 (千住エキゾチック 【10/4】、区民体育大会 【10/12】、 スポーツカーニバル 【10/12】、ブラスバンドフェスティバル 【11/3】、 アリオ西新井X'masコンサート 【12/13】 2回)		3,647 人	6 回	千寿本町小学校、総合スポーツセンター、西新井文化ホール、アリオ西新井店
楽団結成20周年記念コンサート 【1/30】		1,017 人	1 回	西新井文化ホール
第20回定期演奏会 【3/21】		417 人	1 回	西新井文化ホール
楽器演奏体験「ブラスキッズ」 【10/17~3/21】		120 人	7 回	島根小
小計		7,593 人	61 回	

				(10-3月期) 予算額
【 1~5 公益目的事業に対する人件費 】				189,129 千円
公益目的事業に対する人件費				(10-3月期) 決算額
21年度 (10-3月期) 実施内容				158,149 千円
実施概要	公益目的事業を実施する職員の人件費の支出。			
実施内容		延参加者数	実施回数	実施場所
公益目的事業に従事する職員人件費		随時		

				(10-3月期) 予算額
6 足立区施設の自動販売機設置事業 (定款第4条第2項第3号事業) 【収益事業】				3,834 千円
(1) 自動販売機				(10-3月期) 決算額
21年度 (10-3月期) 実施内容				3,413 千円
実施概要	足立区施設を利用する区民の利便性を図るため、飲料等の自動販売機の設置について施設使用を足立区から必要な許可を受けた。(自動販売機は業者が設置) 光熱水費を業者から実費相当分を徴収し、区に負担金として納付する。また、売上の一部を手数料として徴収し、公益目的事業費にあてた。			
実施内容		延参加者数	実施回数	実施場所
自動販売機設置業務		随時		

				(10-3月期) 予算額
7 放送大学学園東京足立学習センターの運営等に関する受託事業 (定款第4条第2項第1号事業) 【その他の事業1】				3,129 千円
(1) 放送大学学園東京足立学習センターの運営等に関する受託事業				(10-3月期) 決算額
21年度 (10-3月期) 実施内容				3,042 千円
実施概要	放送大学東京足立学習センターの第2学期10月入学から、入学者を学部及び大学院の学生の受け入れを始め、面接事業及び単位認定認定試験実施のサポートを実施。また、平成22年度第1学期学生「4月入学」の学生募集も行い区民の学習機会の拡大を図ってきた。			
実施内容		実施時期	実施回数	実施場所
東京足立学習センターの事務局事務		10~3月	年間随時	東京足立学習センター
広報に関する事務		10~3月	年間随時	
面接授業に関する事務		10~3月	年間随時	
単位認定試験の実施に関する事務		10~3月	年間随時	

				(10-3月期) 予算額
8 足立区から受託する生涯学習施設の管理に関する事業 (定款第4条第2項第2号事業) 【その他の事業2】				94,762 千円
(1) 生涯学習施設の管理に関する事業				(10-3月期) 決算額
21年度 (10-3月期) 実施内容				92,614 千円
実施概要	鹿浜地域学習センターの体育館スケール格子扉改修1,205,400円他、足立区内生涯学習施設の設備・備品の修繕や建築物の補修工事の緊急工事を速やかに効率良く実施し、施設利用者の利便や安全の確保を図った。			
実施内容		実施時期	実施回数	実施場所
小破修繕、備品修繕、予防保全による工事		随時	123 回	各生涯学習施設

(10-3月期) 予算額

## 9 その他前号に定める事業に関連する事業（定款第4条第2項第4号事業）【法人会計】

42,499 千円

(1) 公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営

(10-3月期) 決算額

21年度（10-3月期）実施内容

26,972 千円

実施概要

<職員等の給与システムの運営>適切な職員給与支給の実施を行った。  
 <経理及び契約システムの運営>新会計基準に則った経理・契約システムにより、適切な執行管理を行った。  
 <基本財産の運用>下半期に償還された、信託受益権を財産管理運用規程及び要綱に則り預け替えを行った。  
 <理事会及び評議員会の開催>公益財団法人へ移行し旧法人の事業報告及び決算等了承を受けるため11月に、平成22年度事業計画及び予算決議のため2月にも開催した。

実施内容

実施時期

実施回数

実施場所

職員等の給与システムの運営

年間随時

年間随時

公社事務局

経理及び契約システムの運営

年間随時

年間随時

公社事務局

基本財産等の管理及び運用

年間随時

年間随時

公社事務局

理事会及び評議員会の開催

11月、2月

理事会4回  
評議員会2回

公社事務局

## 公社概要 (平成21年10月1日現在)

公社名 公益財団法人足立区生涯学習振興公社  
設立 平成5年2月1日(平成12年4月1日名称変更)  
公益認定 平成21年10月1日公益財団法人  
基本財産 15億円  
代表者 理事長 鯨井 利昭  
職員数 58名(定数)  
常勤36名(派遣11名、固有25名)  
再任用1名 非常勤21名  
住所 〒120-0034 東京都足立区千住五丁目13番5号 学びピア21  
ホームページアドレス <http://www.kousya.jp/tokimeki/>

## 組織図

(決議機関)

評議員会

(監査機関)

監事

(執行機関)

理事会 ——— 理事長 ——— 副理事長  
(代表理事) (業務執行理事)

(事務局)

